

平成29年3月3日

土木部道路建設課
担当者 松尾
内線 5053
外線 225-1722

(主) 能都内浦線 (仮)真脇トンネル の起工式について

主要地方道能都内浦線は、能登町宇出津から内浦側の海岸線を巡り、松波に至る生活道路であるとともに、縄文真脇遺跡や九十九湾等の観光地を繋ぐ観光周遊道路としても重要な道路である。

能登町宇真脇と小木を結ぶ既設のトンネルについては、幅員が4.6mと狭く、大型車とのすれ違いが出来ない状態であったことから、平成27年度より拡幅事業に着手した。

この拡幅整備により、車の円滑な通行が可能となり、地域の安全・安心が確保されるとともに利便性が向上するものである。

今回、トンネルの拡幅に向けた準備工事が完了したことから、本格的にトンネル工事に着手することとし、3月4日(土)に起工式を開催する。

【起工式 概要】

日時：平成29年3月4日(土) 午前11時～
場所：能登町宇真脇 地内 (詳細は別紙)
主催：石川県

【(仮)真脇トンネル】

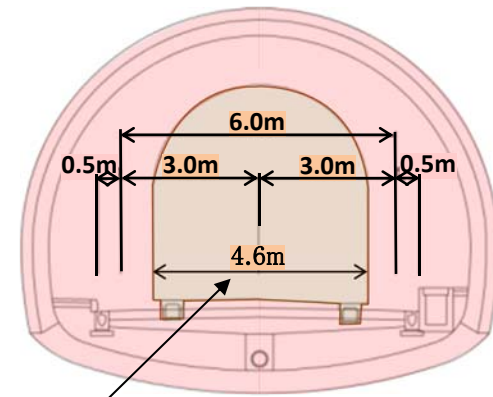
路線名：主要地方道 能都内浦線
区間：能登町宇真脇～小木 地内
期間：平成27年度～
概要：トンネル延長 L=310.9m
トンネル幅員 W=6.0(7.0)m

主要地方道 能都内浦線 (真脇トンネル)

【位置図】



【標準断面図】



既設トンネル(S7完成)
L=307.8m W=4.6m



①幅員が狭く、大型車とのすれ違いができない



★ 起工式会場

(主) 能都内浦線 (仮) 真脇トンネル

起工式

式 次 第

日 時 : 平成29年3月4日(土) 11時から
場 所 : 鳳珠郡能登町字真脇地内(トンネル真脇側坑口付近)
主 催 : 石川県

1 開 式

2 式 辞 石川県知事 谷本 正憲

3 来賓祝辞 衆議院議員 北村 茂男
国土交通省金沢河川国道事務所長 富山 英範(局長代理)
石川県議会議長 宮下 正博

4 来賓紹介

5 祝電披露

6 謝 辞 能登町長 持木 一茂

7 鍬 入 れ 石川県知事 谷本 正憲
衆議院議員 北村 茂男
国土交通省金沢河川国道事務所長 富山 英範(局長代理)
石川県議会議長 宮下 正博
能登町長 持木 一茂

8 万 歳 石川県議会環境農林建設委員長 山口 彦衛

9 閉 式

10 アトラクション 地元保育園園児

(高倉保育所(真脇) よさこい踊り6名(約3分))
(小木保育園(小木) 太鼓演奏 10名(約3分))